

第1回社会福祉法人の在り方等に関する検討会 平成25年9月27日	資料1
-------------------------------------	-----

## 社会福祉法人の在り方等に関する検討会 開催要綱

### 1. 設置の趣旨

社会福祉法人は、社会福祉の発展に大きな役割を果たしてきたが、平成12年の社会福祉基礎構造改革から10年以上が経過し、措置制度から契約制度への転換、福祉サービスにおける民間企業等の参入、福祉ニーズの多様化・複雑化、既存の社会保障や福祉政策にとどまらない切れ目のない生活支援サービスへの期待など、法人を取り巻く環境は大きく変化しており、社会福祉法人としての役割、経営の在り方等について見直しが必要になっている。

また、「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)、「規制改革実施計画」(同日閣議決定)及び「社会保障制度改革国民会議報告書」(同年8月6日公表)においては、社会福祉法人の大規模化、複数法人による連携、経営の高度化、法人経営の透明性の確保や非課税扱いにふさわしい地域貢献等について具体的な対応を求められている。

このように法人を取り巻く環境や福祉ニーズが変化していることを踏まえ、「日本再興戦略」等への具体的な対応をはじめ、社会福祉法人の在り方について幅広い検討を行い、その方向性について論点整理を行うものである。

### 2. 主な検討項目

- 福祉ニーズが多様化・複雑化している中における社会福祉法人の在り方の論点整理について  
(例) 法人経営の透明性の確保(社会福祉法人の財務諸表の効果的な公表方法) など

### 3. 構成員

- (1) 各分野の有識者等により構成する(別添)。
- (2) 構成員のうち1人を、座長として互選により選出する。
- (3) 座長は必要に応じ、検討に必要な有識者等の参加を求めることができる。

### 4. 検討のスケジュール

平成25年9月中に第1回を開催し、平成26年5月頃を目途にとりまとめる。財務諸表の効果的な公表方法については、年内にとりまとめる。

### 5. その他

- (1) 検討会は、厚生労働省社会・援護局長の下に置くこととし、庶務は、厚生労働省社会・援護局福祉基盤課において行う。
- (2) 検討会の議事は、原則として公開とする。

(別添)

社会福祉法人の在り方等に関する検討会 構成員名簿

うらの まさお  
浦野 正男

社会福祉法人中心会理事長

おおや りょうせい  
雄谷 良成

社会福祉法人佛子園理事長

たかはし としかず  
高橋 利一

社会福祉法人至誠学舎立川理事長

たじま せいいち  
田島 誠一

日本社会事業大学専門職大学院特任教授

たなか しげる  
田中 滋

慶應義塾大学大学院教授

ちば まさのぶ  
千葉 正展

独立行政法人福祉医療機構経営支援室経営企画課長

つしま のりあき  
対馬 徳昭

ジャパンケアグループ代表

にしもと ゆきお  
西元 幸雄

社会福祉法人青山里会常務理事

ふじい けんいちろう  
藤井 賢一郎

上智大学総合人間学部准教授

まつばら ゆみ  
松原 由美

株式会社明治安田生活福祉研究所福祉社会研究部主席研究員

まつやま ゆきひろ  
松山 幸弘

一般財団法人キャノングローバル戦略研究所研究主幹

みやた ひろし  
宮田 裕司

社会福祉法人堺暁福社会理事

もり さだのり  
森 貞述

元高浜市長

(五十音順)